

古い時代から人々が 住んで帯えてきた立派

立場川の右岸の尾根、左岸の平地からは縄文中期5,000年前から4,000年前の住居跡が発掘された。仙ヶ沢の東では、縄文前期6,000年前のツギハラ遺跡が発掘された。ずいぶん古い時代に人々が住んでいた。中の棒道沿いに武田信玄により高栄寺、大山祇神社が建立された。立沢村の記事が出てくるのは、慶長14年(1609年)である。氏神の大山祇神社の森には目通り412センチの大きなケヤキと目通り300センチ以上のケヤキ2本、ウラジロモミ1本、スギ1本がある。立派な森である。東の広場の先に神社の方を向いた舞台がある。町内にある舞台では一番立派な舞台で明治年間の建物だという。間口6間、奥行き4間で、当時は廻り舞台になっていた。梁や桁(かまち)に大きな材が使われている。虹梁(こうりょう)には若葉の彫刻があつて、木鼻(きばな)も彫刻されている。虹梁の上には松に鶴、波に亀、雲に鶴の立派な彫刻が置かれている。広場の八ヶ岳側に御狐宮(おこばこ)様の小さな祠がある。村にコレラが流行した時、管狐(くだぎつね)の力で病を治した。その管狐様を祀つてある。

【選定・評価 加々見一郎氏】



虹梁の上の彫刻(松に鶴)

広告

広告

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成28年2月1日現在(前月比)
住民基本台帳人口 男性/7,340人(+10) 女性/7,681人(±0) 合計/15,021人(+10) 世帯/5,878世帯(+14)
- ◆発行日 平成28年3月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷